

令和7年度指定管理者評価シート

1. 管理運営の状況等

(1)施設名	老人憩いの家(8施設)
(2)施設概要	施設の設置目的 地域の高齢者に対し、教養の向上、レクリエーション等のための憩いの場を供与し、心身の健康の増進を図る。 ①三橋老人憩いの家 所在地 さいたま市大宮区三橋2-59 開設年月 昭和56年4月 構 造 鉄骨造 2階建(三橋児童センター)の一部 主な施設 ふれあいの間 ②三橋老人憩いの家分館分館 所在地 さいたま市大宮区三橋2-259-1 開設年月 平成14年12月 構 造 鉄筋コンクリート造 2階建 主な施設 和室、小会議室、大会議室兼レクリエーション室、ギャラリー ③天沼老人憩いの家 所在地 さいたま市大宮区天沼町1-194 開設年月 昭和59年4月 構 造 鉄骨造 2階建(天沼児童センター)の一部 主な施設 ふれあいの間 ④宮原老人憩いの家 所在地 さいたま市北区宮原町4-66-13 開設年月 昭和60年4月 構 造 鉄骨造 2階建(宮原児童センター)の一部 主な施設 ふれあいの間 ⑤植水老人憩いの家 所在地 さいたま市西区中野林174-1 開設年月 平成2年4月 構 造 鉄骨造 2階建(植水児童センター)の一部 主な施設 ふれあいの間 ⑥本郷老人憩いの家 所在地 さいたま市北区本郷町1065-3 開設年月 平成3年4月 構 造 鉄骨造 2階建(本郷児童センター)の一部 主な施設 ふれあいの間 ⑦片柳老人憩いの家 所在地 さいたま市見沼区東新井710-78 開設年月 平成4年7月 構 造 鉄筋コンクリート造 2階建(片柳児童センター)の一部 主な施設 ふれあいの間 ⑧春野老人憩いの家 所在地 さいたま市見沼区春野1-7-1 設置年月 平成6年7月 構 造 鉄筋コンクリート造 2階建(春野保育園)の一部 主な施設 ふれあいの間
(3)指定管理者	社会福祉法人さいたま市社会福祉事業団
(4)指定期間、指定管理料	①指定期間 令和6年4月1日～令和11年3月31日 ②指定管理料(直近3か年) 令和5年度 7,744千円 令和6年度 7,659千円 令和7年度 8,249千円

(5)施設の管理運営の内容	①運営業務の状況(利用状況含む) ◇利用状況 ・利用者数 29,756人(前年度29,417人) ◇業務実施状況 「シニア世代の生きがい、やりがいを応援し、地域の中で笑顔でつながり活躍できる老人憩いの家を目指す」を基本理念に、介護予防と健康づくり、生きがいづくりの支援、支え合う活力あるまちづくりの推進、児童とのふれあいの場、高齢者が活躍できる場の提供、という4つの基本方針のもと運営を行った。 ②維持管理業務の状況 「サービス(業務)マニュアル」に基づき法定点検、定期点検、保守点検の他、自主点検、環境整備、備品等の保守点検を実施し、利用者に安全で快適な環境を提供することにより努めた。 ③その他の業務 利用者懇談会、避難訓練、世代間交流事業、囲碁・将棋、健康体操等の介護予防や健康づくりに関する事業、介護予防に関わる講座や相談の開催。集いの場の提供等。																																																											
(6)収支状況	<table><tr><th>収入(費目)</th><th>収入(金額)</th><th>前年度</th><th>支出(費目)</th><th>支出(金額)</th><th>前年度</th></tr><tr><td>老人福祉事業収入</td><td>2千円</td><td>(1千円)</td><td>事業費</td><td>1,325千円</td><td>(435千円)</td></tr><tr><td>指定管理料</td><td>8,249千円</td><td>(7,659千円)</td><td>事務費</td><td>1,332千円</td><td>(1,576千円)</td></tr><tr><td>その他の収入</td><td>2,349千円</td><td>(6千円)</td><td>施設管理費</td><td>6,220千円</td><td>(5,381千円)</td></tr><tr><td>修繕積立資産取崩収入</td><td>7,323千円</td><td>(0円)</td><td>繰入金支出</td><td>11,623千円</td><td>(670千円)</td></tr><tr><td>前期末支払資金残高取崩</td><td>2,577千円</td><td>(396千円)</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="6">【自主事業】</td></tr><tr><td>収入</td><td>-</td><td>-</td><td>支出</td><td>-</td><td>-</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						収入(費目)	収入(金額)	前年度	支出(費目)	支出(金額)	前年度	老人福祉事業収入	2千円	(1千円)	事業費	1,325千円	(435千円)	指定管理料	8,249千円	(7,659千円)	事務費	1,332千円	(1,576千円)	その他の収入	2,349千円	(6千円)	施設管理費	6,220千円	(5,381千円)	修繕積立資産取崩収入	7,323千円	(0円)	繰入金支出	11,623千円	(670千円)	前期末支払資金残高取崩	2,577千円	(396千円)				【自主事業】						収入	-	-	支出	-	-						
収入(費目)	収入(金額)	前年度	支出(費目)	支出(金額)	前年度																																																							
老人福祉事業収入	2千円	(1千円)	事業費	1,325千円	(435千円)																																																							
指定管理料	8,249千円	(7,659千円)	事務費	1,332千円	(1,576千円)																																																							
その他の収入	2,349千円	(6千円)	施設管理費	6,220千円	(5,381千円)																																																							
修繕積立資産取崩収入	7,323千円	(0円)	繰入金支出	11,623千円	(670千円)																																																							
前期末支払資金残高取崩	2,577千円	(396千円)																																																										
【自主事業】																																																												
収入	-	-	支出	-	-																																																							
(7)利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応	法人としてさいたま市社会福祉事業団「みなさまの声」設置要項による投書箱の設置、サービス向上担当者会議による「福祉サービス利用者アンケート」等の実施により、利用者からのご意見・ご要望を受ける機会を設けた。アンケートでは施設職員の対応に対し感謝、お礼の言葉をいただいた。また清潔感のある環境や、季節ごとの装飾等でお褒めの言葉をいただいた施設もあった。事業内容や実施時間の要望、害虫が入ってくる等の施設管理に関する事は館で対応をした。団体利用でご利用の方の中には、憩いの家の機能を把握されていない方がいらつしやるため、利用者懇談会等で施設の概要や事業内容等を紹介した。利用者懇談会や日々利用者対応をする中でいただいた意見や要望を随時検討し、支援やサービスに活かすよう努めた。																																																											
(8)その他																																																												

2. 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
介護予防と健康づくりの促進	高齢者が楽しみながら体を動かしたり、健康づくりに対する意識が高められるよう「健康体操」等の場の提供をした。介護予防の視点による適切な運動指導や、eスポーツ、レクリエーション活動を行った。また、介護や認知症に関する講話、健康や栄養、介護についての相談事業を実施した。
生きがいづくりの支援	手芸、工作教室、囲碁・将棋、カラオケ等高齢者が興味を持ち、趣味を深められるよう事業を開催した。また、諸活動への参加を通して円滑に仲間づくりができるよう、場の設定及び活動の支援を行った。
支え合う活力あるまちづくりの推進	併設している児童センターと異世代間交流を図ることで地域の支え合いのシステムを支援した。利用しやすい施設を目指して利用者懇談会を開催し、意見交換や交流する場を設けた。さいたま市担当課、地域包括支援センター、警察署、消防署等の地域の関連機関との連携、共催により、高齢者が安全・安心な生活ができるよう暮らしに関する各種講話、防災に関する講話等を開催した。
児童とのふれあいの場、高齢者が活躍できる場の提供	児童センター併設の特性を活かし、高齢者が活躍できる場として、eスポーツ・囲碁教室・運動会・手話ダンス・ふれあい花壇等で児童、保護者と世代を超えた交流の場の設定と支援を行い、相互関係が深まるよう努めた。

3. 評価

(1) 指定管理者による評価

『さいたま市いきいき長寿応援プラン』の基本分野、1「健康の維持と介護予防を進めます」2「高齢者が活躍できる場を確保します」3「地域で幅広く高齢者の生活を支援します」の一端を担うよう行事の実施、環境の整備を行った。また、交流の場の提供に加え、人権擁護や虐待防止等の研修に参加し人権に留意した対応を心がけた。法人内8館の憩いの家の会議を開催し情報交換を行った。利用者サービス向上のため、内部研修を行うなど資質向上に努めた。スマートフォン教室のほか、介護予防、生きがい支援、デジタル化推進の支援としてeスポーツ事業を実施した。

昨年に引き続き、施設に足を運んでもらえるようニーズを反映しサービス向上に努めたほか、自治会の掲示板、回覧板、HP、Xを利用し情報発信をする等広報活動に力を入れた。

経費節減の一環としてペーパーレス化に取り組んだ。おたよりに関しては紙ベースの希望もあるため、二次元コードのご案内を取り入れつつ削減に努めた。また法人の経営健全化計画に基づき、省エネや省コスト意識の徹底に取り組んだ。サービス(業務)マニュアル、危機管理マニュアルに基づき自主点検、定期点検、環境整備を行い安全な施設管理に努めた。法令を遵守し、定期的に法定点検を実施した。

(2) さいたま市の評価(評価担当課:福祉局長寿応援部高齢福祉課)

総合評価 (B) ※A~D

1 項目別の評価

①「市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進」に対する評価

・日々の対応や懇談会において利用者から頂いた意見を踏まえてのサービス向上に努めたほか、様々な媒体を活用した広報活動により、施設の利用促進に取り組んだ点を評価した。また、児童センター併設施設の特性を活かし、世代間交流を促進している点を評価した。

②「経費の削減」に対する評価

・施設だよりにより二次元コードを取り入れるなどしてペーパーレス化に取り組んだ点を評価した。

③「適正な管理運営の確保」に対する評価

・各種マニュアルに基づく自主点検・定期点検を行い、利用者が安全に施設を利用できるよう取り組んだ点を評価した。

2 総合評価

事業計画に沿って、適正に施設運営が行われている。

(3) 来年度の管理運営に対する指導事項等

引き続き適切な管理運営に努めてください。